



台風発生！ 72時間前からどう動く？

# 自らを守るための防災タイムライン

台風の進路は予測可能。自宅避難に備えて事前に計画を立て、あなたと家族の命を守る準備をしましょう。



**72時間前**  
(3日前)

### 【進路を確認】

### ベランダや家周りの点検

- 植木鉢、物干し竿は屋内に
- 排水設備の掃除

ベランダにあるものはすべて室内に移動！

普段から水や食材を少しずつ買いために、3日前には必ずチェックしとこ！



### 【進路・勢力の確認】

### 備蓄の確認と準備

- 水、食料は家族7日分が目安

### 停電に備える

- 乾電池の確保、充電器の動作確認
- 懐中電灯や携帯ラジオの準備

いつも飲んでいる薬は多めにもらえるやろか？ 主治医の先生と相談しとこ！



### 【暴風域に入る時間を確認】

### 窓ガラスの飛散を防ぐ

- 飛散防止フィルムを貼ろう
- カーテンを閉めるだけでも効果あり

減多に使わんからラジオの合わせ方知らんわ……。事前に使っとかんとアカンね。



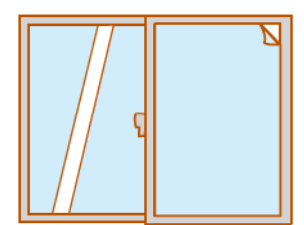
### 【家周りや備蓄などの最終点検】

高齢の場合は遠方に住む子どもの家へ移動することも考えとかな！



計画連休の情報をチェック。明日の仕事は上司と相談やな。

最新の台風情報は随時確認を！



今のうちに買い出し行っとこ。食べ物だけでなく水と非常用トイレ、乾電池も買っとかな！

### 【不要不急の外出は控える】

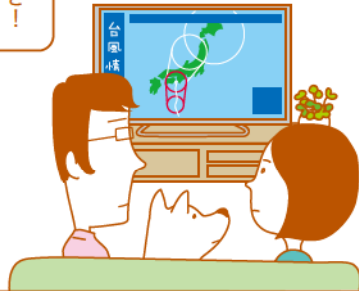
### ライフラインの停止に備える

- 懐中電灯や携帯電話などを自分の近くに

帰られへんかったら大変やし、今日はお泊まりグッズを持って出勤やな。

### 【自宅内の安全な場所で避難】

カーテンを閉めて窓には近づかんこと！子どもに外を見せへんことも大事なやな！



### 自主避難場所の開設について

新型コロナウイルス感染拡大のリスクがある間は、風速 30m を超える強い台風が接近(上陸)する場合以外は「自主避難場所」の開設は控えさせていただきます。できる限り【在宅避難】を心がけ、ご自宅で安全に過ごしましょう。なお、特別な事情がある場合は地域課(防災担当)までご相談ください。

**自主避難場所と災害時避難所は違います！**  
自主避難場所●台風接近(上陸)時において事前に自主的に避難する場所。食料などはご自身で準備・持参する必要があります。  
災害時避難所●災害による浸水や倒壊のため自宅での生活できなくなった時に、避難生活を送る施設。

問：地域課(防災担当) ☎06-6313-9734 FAX06-6362-3823



北区役所 地域課 担当者



### 【在宅避難】の準備がめっちゃ大事

台風がきたら避難所へ移動するより、家で避難することを第一に考えることが大事やで！家なら防災グッズも非常食も役に立つし、いつも生活している場所やから、家族みんな落ち着けるやろ。普段から【在宅避難】のことを意識して、事前の準備をしっかりな！  
※但し、豪雨などで浸水の危険がある場合は避難所への避難も必要やで！

